



▲ 8月に行われたコンクールでは金賞を受賞しました

「聞いている人に最高の演奏を届けたい」。部員一人ひとりのこうした思いが、楽器の音色を美しく響かせます。如水館中学高等学校吹奏楽部の皆さんは10月29日に東京都で開催された第23回日本管楽合奏コンテストに出場しました。部員数は47人。毎日、徹底した基礎・パート練習、合奏練習で音色に磨きをかけています。また、コンクールや定期コンサートの他に、「多くの人が

も見て楽しめるステージを繰り広げる吹奏楽部の皆さんですが、人数が多いだけに「全員のモチベーションを揃えるのが難しい」「周りの音で、自分の楽器の音が聞こえず不安になる」などの苦労もあると言います。そこで、パートごとに成果や課題、反省点を日誌に記入。部内で共有し、息の合った演奏をするためのツールとして活用しています。

そんな聞いても見て楽しめるステージを繰り広げる吹奏楽部の皆さんですが、人数が多いだけに「全員のモチベーションを揃えるのが難しい」「周りの音で、自分の楽器の音が聞こえず不安になる」などの苦労もあると言います。そこで、パートごとに成果や課題、反省点を日誌に記入。部内で共有し、息の合った演奏をするためのツールとして活用しています。



顧問の千鶴高弘せんつるさんは、「部員同士で課題を解決し、いい演奏をしたいと強く思うことが結果につながっている」と力を込めます。部の合言葉は「ホールの奥までいい音を届ける」。心を一つに今日も美しい音楽を奏でます。(取材はコンテスト前の10月中旬に行いました)

※このコーナーでは、スポーツや文化・芸術活動などに情熱を注ぐ若者や子どもたちを紹介します。

## 情熱 × 若者

ミハラのチカラ

STORY 20

### 心を一つに 音楽を奏でる

如水館中学高等学校

吹奏楽部

部長 江口水優みゆうさん(中央)

副部長 藤原瑞起みずきさん(左)

副部長 赤谷優太郎ゆうたろうさん(右)

## 秋空とコスモス

かきうちみはる

撮影者 垣内美春かきうちみはるさん

撮影エピソード

白や黄、ピンク色のかわいらしいコスモスが一面に広がり、穏やかな風に揺られていました。



みはらひゃっけい



●撮影年月 平成29年10月  
●撮影場所 久井町羽倉

### 写真・絵を募集しています

#### テーマ

～あなたが残したい三原の風景～

**応募資格** 市内在住・在勤・在学の人

**選考** 総務広報課で選考

※応募作品の著作権は市に帰属し、市の公式フェイスブックで紹介させていただく場合があります。

※応募作品は返却しません。

**申し込み** 郵送またはEメールで写真(L判・データ)か絵(大きさは画用紙A3サイズまで)と①名前②住所・電話番号③撮影・制作日④撮影・題材場所⑤作品名⑥作品エピソード(70字以内)を総務広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848-67-6007 [somukoho@city.mihara.hiroshima.jp](mailto:somukoho@city.mihara.hiroshima.jp))へ